

委員長報告から



定例会中の委員長報告から、議会運営委員会視察報告と議会改革特別委員長報告をピックアップして、掲載しました。

議会運営委員会

先進的な代表質問

【視察先】福井県越前市 福井県福井市

福井市議会では、予算は予算特別委員会に付託をしますが、付託後、予

予算特委と常任委が連携審査

福井市議会では、予算は予算特別委員会に付託をしますが、付託後、予



▲福井市議会の議場にて

越前市議会では、議会の提言を当初予算編成に反映させるため、それまで3月定例会で実施していた代表質問を、平成18年より12月定例会に実施時期を見直ししました。

意見・感想

戸田市議会では、3月に行われる市長の施政方針に対して総括質問(代表質問)を行っています。

算特別委員長から各常任委員会へ調査依頼をし、実質的な審査は常任委員会で行います。

「委員会体制のあり方」の中で、新たに提言があった内容は、次の2点です。

常任委員会の毎月開催を

任期最終の議会に当たり、最終日に議会改革特別委員長報告が行われました。

議会改革特別委員会

今後も積極的に議会改革を推進!

～開かれた議会へ4年間のあゆみ～

議員の服務

- 議員信条の制定
- 議員報酬等の特別条例の制定
- 市附属機関から議員の引き揚げ
- 議員定数の削減

委員会体制のあり方

- 常任・特別委員会の全面公開(議会改革特委を除く)
- 特別委員会の再編

市民に開かれた議会

- 一問一答方式の見直し
- インターネット中継の実施
- 政務調査費の領収書の原本添付

事務局体制の強化を要望

「議会事務局の体制」については、

①閉会中に積極的に委員会を開催することで議会の監視機能や主体性を高めることを目的に、改選後には原則毎月1回の常任委員会を開催する。

②視察後の十分な検証を目的に、委員会の見解や参考となる施策の提言を検証・精査する。

②政策法務に強い職員配置

③事務局職員の人事に対する議長の任免権への配慮などを要望しました。

「議会基本条例」も視野に

地方分権の推進に伴い、地方自治体の責務が増大する中で、二元代表制の一翼を担う議会としての責務を果たし、市民の負託にこたえていかなければならない現状を踏まえて、改選後の議会改革の指針として次の諸点が示されました。

・市民に期待される議会に向けて、議会が市民の中に飛び込んで議会情報を発信していく。

・議会改革の取り組みを永続させる仕組みとして、「議会基本条例」の制定も視野に入れて、今後も積極的な議会改革を推進していく。

法人市民税補正は当初が6月議会で計上を

「新規設立法人で税収見込めなかった」

議員 今議会に法人市民税13億円の補正予算が出されたが、当初予算で組めなかったのか。

財務部長 5月に申告があったので、業績から税収を見込むことが難しい。

議員 ①5月申告であれば、6月か9月議会で補正を出せなかったのか。

②19年度の繰越金が、まだ7億4500万円残っているが、その用途は。

財務部長 ①9月は他の財源があり、12月議会に提案した。②歳出予算の不足や緊急発生の事業の財源に充当したい。

議員 19年度も使われずに3月補正で基金に積み立てられたが、ますます

望月 久晴 議員

深刻になる雇用、中小業者の経営など不況対策として活用する考えは。

市長 今後の予算編成の中で検討したい。

来年度予算で少人数学級、特養建設を

議員 ①来年度の予算編成の基本方針は。②税収見込み額は。

財務部長 ①財源の効率的執行を図るため、既存事業の効果や必要性を分析し、整理統合に努める。

②法人市民税が不況の影響で一般の法人は減るが、金融保険業が増えたので、当初では20年度とほぼ変わらないと考える。



▲多くの待機者を抱える特養ホーム「戸田ほほえみの郷」

議員 ①全国的に少人数学級に力を入れているところで学力が伸びている。本市も段階的に少人数学級を。②特養の待機者が800人を超え、病院から退院を求められても行き場のない高齢者が激増している。高齢者が安心して暮らすよう特養の増設を。

教育部長 ①当面は少人数学級より少人数指導の充実に力を入れたい。

福祉部長 ②介護保険料との関係もあり、現段階ではサービス需要の見込みができていない。

一般質問

召田 厚 議員

がん検診後、不安のないよう速やかな対応を

「医療機関などへ働きかける」

議員 本市はピンクリボンウォーク運動、広報などにより、乳がんの早期発見、早期治療の啓発活動を積極的に行っているが、再検査が受診できるまで約1カ月かかる。「がん」かもしれないと思いつつも1カ月を過ぎると不安が、本市として、速やかに再検査や自主検査が受けられるよう医療機関等に働きかけられないか。また、休日夜間診療について、重篤な患者が

すぐに治療できるよう、軽度な患者に対し、市が医療相談など対応する電話相談の整備を整えてはどうか。

老朽化した公共施設の建て替え計画は

議員 市の公共施設で老朽化している、こどもの国、上戸田ふれあい広場に計画している上戸田福祉センター複合施設整備の今後の計画は。

こども青少年部長 こどもの国は、今年度から所管が教育委員会からこども青少年部に移り、引き続き検討していく。

議員 どちらも様々な部署がかかわる複合施設で計画されており、庁内に横の調整のできるプロジェクトチームとしての担当課を作ってはどうか。



▲地域に根ざした保健医療の拠点「医療保健センター」